

# 平成25年度指定管理者モニタリングシート

## 1 施設等の概要

施設名	ひばりが丘地区センター		所管課	福祉保健部福祉総務課(内線2508)	
指定管理者名	特定非営利法人ワーカーズコープ		指定管理者所在地	豊島区池袋3-1-2 光文社ビル6F	
指定期間	平成23年4月1日～28年3月31日(2期目)	利用料金制の有無	有・無	他自治体での指定管理者実績	小平市花小金井南児童館 葛飾区葛飾勤労福祉会館 ほか多数
施設の設置目的	市民及び地域社会の福祉増進を図るため、地区センターを設置し、広く市民の利用に供する。				
事業概要(サービスの概要、自主事業等)	老人福祉センター部分として、60歳以上の高齢者を対象に無料で娯楽室、団欒室、浴場の運営を行い、また、地域のコミュニティ施設として、それ以外の年齢の者を含め、会議室を貸している。				

## 2 モニタリング評価

評価項目	評価の視点	評価
公平な使用の確保	<公平性の確保>使用許可は適切に行われたか、不適切な利用制限はなかったか	5 4 (3) 2 1
市民サービスの向上	<事業等運営>新たなサービスの提供等、具体的なサービスの向上を図っているか	5 (4) 3 2 1
	<施設維持管理>設備機能維持のための保守点検、清掃業務・光熱水費・備品管理等に遗漏はないか	5 4 (3) 2 1
	<情報管理>個人情報保護及び情報公開について十分配慮し、必要な措置を講じているか	5 4 (3) 2 1
	<危機管理>事故・災害等に対する綿密な危機管理体制が整っているか	5 4 (3) 2 1
	<市民協働>地域住民と一体化した取り組みがなされているか	5 4 (3) 2 1
	<ノーマライゼーション>障害者や高齢者等に配慮した運営をしているか	5 4 (3) 2 1
	<モニタリング>利用者の満足度を図る仕組みや事後評価がなされているか	5 4 (3) 2 1
経費の節減など効率的な運営	<コストパフォーマンス>サービス水準を維持しつつ、利用者に適正な運営をしているか	5 4 (3) 2 1
	<収支の改善>利用者の増加を図る等、収支状況の改善に向けた取り組みをしているか	5 4 (3) 2 1
	<経済・効率性>経費節減のための工夫など、効率的な運営の仕組みが確立されているか	5 4 (3) 2 1
	<経費の妥当性>管理運営経費は、その内訳も含め妥当であり、適正に執行されているか	5 4 (3) 2 1
	<再委託業務>再委託されている業務の範囲は適切か	5 4 (3) 2 1
	<環境対策>市の環境施策を理解し、省エネ省資源等、地球環境に配慮した管理運営がなされているか	5 4 (3) 2 1
安定的な施設サービスの継続的な提供	<サービスの信頼度>施設管理手法及び維持管理体制が明確になっており、安全、安定的な施設管理ができているか	5 4 (3) 2 1
	<職員の専門性、配置体制>施設の管理及び事業の運営を行うにあたって十分な能力を有し、事業内容に適した職員が配置されているか	5 4 (3) 2 1
	<研修体制>職員の指導育成、研修体制は適正であるか	5 4 (3) 2 1
	<労働条件>職員に対し、労働法規等を遵守した適正な勤務体制か	5 4 (3) 2 1
	<経営基盤>指定管理者(母団体)は、公共サービス事業提供者にふさわしい理念・方針のもと、経営が安定しており、施設を継続的・安定的に管理できる能力を有しているか	5 4 (3) 2 1
施設の特性によるサービス提供	<施設の特性>施設の設置目的の達成等、その施設ならではの特色を活かした運営がなされているか	5 4 (3) 2 1
合計点数		61点／100点

## 3 決算額及び利用状況

市決算額	22年度	23年度	24年度	指定管理料 対前年度増減	今期指定管理者選定 前3ヶ年の 平均決算額	利用人(件)数			利用人(件)数 対前年度比増減
						22年度	23年度	24年度	
指定管理料	3,600,000	3,600,000	3,600,000	24年度-23年度 23年度-22年度	3,600,000	22年度 17,935	23年度 12,651	24年度 15,669	24年度/23年度 123.85%
使用料				0	0				23年度/22年度 70.54%
成果配分金									

※指定管理料欄及び3ヶ年の平均決算額欄:指定管理者制度導入1期目の施設については直営時3ヶ年の決算額を記入。

※成果配分金は当該年度に記載(市の決算上は翌年度収入)

## 4 現状と課題及び次年度以降に向けた方向性

\*2の評価を踏まえ、記載してください。また、特に評価すべき点、改善が望まれる点、今後取り組むべき点も記載してください。

いろいろと修理個所が多い施設であるが、何とか修理対応している。比較的小規模の施設で、集会室、団欒室、風呂しかないが、地域センターの自主事業も含め、地域包括支援センターとの連携もあり、講演会等の自主事業も展開している。AEDの更新もあり、従来の地区センター部分に設置していたものを、利用者範囲を広げるために地域センターホールに移し、地域を含めた防災訓練は充実したものとなった。

## 5 総合評価

公平な使用の確保	C	市民サービスの向上	B	経費節減など効率的な運営	C	安定的な施設サービスの継続的な提供	C	施設の特性によるサービス提供	C	A期待大きく上回る
										B期待以上 C期待通り D期待やや下回る E期待下回る

記入日 平成26年1月31日

## 6 二次評価

施設自体は、小規模だが、地域特性を生かし近隣市の施設と相互利用を行っている点は、評価できる点である。独自の講習会や利用者アンケートも積極的に実施しており、引き続き地域特性を生かし、適正な施設運営を期待している。	評価
	C